

土賀洋

明

書

今圓圓ニ大ニ吉ガ横濱船渠會社ニ於テ勞資
爭議ヲ惹起スルニ至リタルハ五日書、大仁ニ還憾トニ
所ニシテ此際吾等ハ既ニ座視スルニ忍ビテ極力因縛
其解决ヲ期セシガ爲尤、申合三十人

一、吾等ハ仲間ニ今在シテ折組樽衡最善、努力ミナシ
其解决ヨシテ一日又速ナラシムル爲メハ各自任意、行動ヲ

鳥サヘルコト

一、吾等カ行動ヲ起ス爲メニ委員若干名ヲ選出しテ其任
ニ當ラシムルコト

(九月三十日)

三 勞働團体、教育又ハ宣傳運動

(一) 日本労働學校開校式

九月十六日此迄三田四國町統一教會樓上ニ於テ舉式出席
者八來賓(内二名米國婦人アリ)學校關係者生徒約八
十名監事星島二郎、式辭ヲ述ヘ鈴木文治、片山哲
、樺嶺講師代譽、樺江悌一、後藤市長代理前田助役
等統辭漢語アリ、式子開キタリ

進行全十五日、不學手續、ノ島ニタルニ足算本科、豫科
各百名、延課料六十八名、本科八十六名、計百五十四名、

引續募集中ナリ